

前橋市ロケ地の映画「1人の息子」の上映と舞台挨拶を行います

昨年10月に前橋公園・るなぱあくなど、前橋市内で撮影が行われた映画「1人の息子」(監督:谷 建二)を、9月1日(土)から前橋シネマハウスで上映します。上映初日には、主演俳優と監督の舞台挨拶を行います。

1 主演俳優と監督の舞台挨拶

(1) 日時 平成30年9月1日(土)

【1回目】午後6時から上映。上映終了後に舞台挨拶

【2回目】午後8時から舞台挨拶。舞台挨拶終了後に上映

(2) 会場 前橋シネマハウス(千代田町五丁目1-16・アーツ前橋3階)

(3) 登壇者(登壇者の略歴は裏面参照)

・馬場 良馬さん/主演・山内樹役 1984年千葉県出身

・谷 建二監督/1976年京都府出身

2 映画「1人の息子」概要

(1) 作品内容

映像制作会社で働く山内 樹(やまうち いつき)のもとに、ある日電話がかかってくる。それは父が倒れたというもの。それほど仲が良かったわけではなかったが、樹にとって、父はかけがえのない存在だった。一方、引越し業者で働く倉田 歩(くらた あゆむ)には父がいなかった。

東京と群馬、働く職種も環境もまるで違う2人。出会うはずのない彼らが、1通の書類によって繋がっていく。父とはなにか?親子とはなにか?そして、愛とはなにか?今、父をめぐる旅が始まる。

(2) 主な市内のロケ地

前橋公園、るなぱあく(前橋市中央児童遊園)、前橋市斎場、上毛新聞社、ホテルサンダーソンなど

(3) その他

今年4月に第32回高崎映画祭にてワールドプレミアを開催しました。前橋シネマハウスでの上映は、9月14日(金)まで。9月1日は変則の上映時間となります。2日以降の上映時間は、添付の番組表をご覧ください。

担 当 文化国際課

電 話 027-898-6522(内線 3522)

● 馬場 良馬（ばば りょうま）さん 略歴

2008年、ドラマ「東京ゴーストトリップ」で本格的俳優デビュー。2011年、自身初の主演映画「クレイジズム」が、モントリオール世界映画祭 Focus on world cinema 部門に正式出品される。2011年8月に発売された映画「Pure」のDVDがアマゾンDVDベストセラーランキング日本映画部門1位(最高位)を獲得。また2011年10月から全国ロードショーした新堂冬樹原作、映画「アサシン」（主演）が、日本のノワール作品としてアジア映画界で高く評価され、アジア各国で公開。同年主演映画5作品が公開される。2012年スーパー戦隊シリーズ「特命戦隊ゴーバスターズ」のブルーバスター岩崎リュウジ役で注目を浴びる。近年では沖縄国際映画祭<特別上映作品> 映画「U-31」（主演 河野敦彦役）BSスカパー連続ドラマ「弱虫ペダル」シリーズ（巻島裕介役）2.5系舞台「モブサイコ100」（霊幻新隆役）辻仁成さん脚本 演出の舞台「100才まで生きたあかんぼう」（全国公演）や AbemaTV 初連続ドラマ「#声だけ天使」ではヒロインの恋人 三澤貴之など数多くの舞台・映像作品で活躍。

● 谷 建二（たに けんじ）監督 略歴

武蔵野映画祭の発起人。2007年から映画アシスタントとして活動を開始、2008年より短編映画の監督となる。2012年「ヒーロー×ヒーロー」で伊勢崎映画祭伊勢崎市長賞を受賞。

2013年から長編作品を作成。第28回高崎映画祭招待作品『リュウセイ』、『U-31』に続く3作品目の長編作品。